

分野（領域）	専門分野 I	科目名	基礎看護技術Ⅲ		
単位（時間）	1（45時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	専任教員				
科目目標	1. 各場面における対象の心理を理解することができる。 2. 診察・検査・治療における看護の役割と援助方法を理解することができる。 3. 薬剤についての知識と取り扱いを理解し、援助・技術方法を安全、正確に習得することができる。				
<b>【講義内容】</b> 第7章：呼吸・循環を整える A 酸素吸入療法 B 肺痰ケア C 持続吸引（胸腔ドレナージ） D 吸入 E 人工呼吸療法 F 体温管理の技術 G 末梢循環促進ケア 第8章：創傷管理技術 A 創傷管理の基礎知識 B 創傷処置 C 褥瘡予防 第9章：与薬の技術 A 与薬の基礎知識 B 経口与薬・口腔内与薬 C 吸入 D 点眼 E 点鼻 F 経皮的与薬 G 直腸内与薬 H 注射 I 輸血管理 第11章：症状・生体機能管理技術 A 症状・生体機能管理技術の基礎知識 B 検体検査 C 生体情報のモニタリング 第12章：診察・検査・処置の介助技術 A 診察の介助 B 検査・処置の介助 第13章：感染防止の技術 A 感染防止の基礎知識 B 標準予防策 C 感染経路別予防策 D 洗浄・消毒・滅菌 E 無菌操作 F 感染性廃棄物の取り扱い G カテーテル関連血流感染対策 H 針刺し防止策 第15章：死の看取りの援助 A 死亡の動向と場所 B 死にゆく人と周囲の人々へのケア C 我が国の風習に根づく死後の処置のあり方 D 死後の処置					
<b>【テキスト／参考文献】</b> 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学 3 新訂版 看護技術ベーシックス 第2版					
<b>【評価】</b> 学科試験 筆記5割、レポート1割、実技試験4割で100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする					